

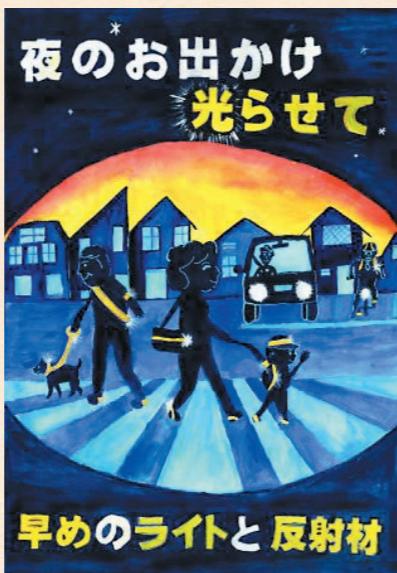
寄居町交通安全ポスター・作文コンクール

第43回寄居町交通安全ポスター・作文コンクール表彰受賞者名簿

	ポスターの部	作文の部
埼玉県知事賞	清水 咲里(寄居小5年)	設樂 いろは(男表小5年)
寄居警察署長賞	吉井 新汰(折原小6年)	堤 優衣(桜沢小6年)
寄居町長賞	大塚 虹七(折原小6年)	志村 知夏(桜沢小5年)
寄居町議会議長賞	中村 優亞(寄居小6年)	鶴田 煌季(男表小6年)
寄居町教育委員会教育長賞	大北 蓮(桜沢小6年)	大澤 千咲(男表小6年)
寄居町交通安全母の会会長賞	中村 楓(鉢形小5年)	櫻田 晴菜(男表小4年)
入選		
黒澤 明香里(桜沢小6年)	久保 紫月(用土小6年)	
吉田 愛結(折原小6年)	大澤 美織(男表小6年)	
大沼 優花里(男表小6年)	小川 心花咲(男表小6年)	
衣笠 綾菜(男表小6年)	村上 結愛(男表小6年)	
成川 紗音(男表小6年)	新井 稲和(桜沢小5年)	
嶋田 純晴(桜沢小5年)	保 泉 桃(鉢形小5年)	
鳥塚 駿之介(鉢形小5年)	高橋 あやめ(男表小5年)	
小櫻 凜大(男表小5年)	山田 千夏(男表小5年)	
塙川 将生(男表小5年)	奥 遥斗希(折原小4年)	
白川 凜花(男表小5年)	野口 茜愛(折原小4年)	
持田 直樹(寄居小4年)	小山 漢(男表小4年)	
井澤 紀織(桜沢小4年)	小菅 廉太(男表小4年)	
竹内 俊之介(桜沢小4年)	高橋 悠月(男表小4年)	
関口 颯真(用土小4年)		
木村 柚月(男表小4年)		

<敬称略>

第43回寄居町交通安全ポスター・作文コンクールは、町交通安全対策協議会が主催し、作品の創作を通じて交通安全について考えてもらうことを目的として、町内の小学4年生~6年生を対象に実施しています。今回、ポスターと作文合わせて407点の応募があり、入賞者が決まりました。悲惨な交通事故をなくし、暮らしやすい社会を願う小学生の気持ちが込められた力作です。



埼玉県知事賞
清水 咲里
(寄居小5年)

埼玉県知事賞
「認知症の祖母」 設樂 いろは(男表小5年)

私の祖母は、以前は毎日のように車を運転していました。近所のスーパーや病院、お友達の家にも、いつも自分の車で行っていました。でもいつからか、道に迷ってしまった。信号が青になつても出発しなかつたり、「あれ?」と思う場面がふえてきました。ブレーキをかけるのがおそかつたり、道をまちがえて遠回りしてしまったりと、家族はだんだん心配するようになりました。

そして、ついにブレーキとアクセルをふみまちがえて事故を起こしてしまいました。幸いケガをした人はいませんでしたが、その出来事を祖母は全く覚えていませんでした。

病院でけんさを受けたら、祖母は認知症だとわかりました。私はとてもおどろきましたが、母たちは「やつぱり」と思つたそうです。

家族で何度も話し合い「大きな事故が起きる前に運転をやめてもらおう」といふことになりましたが、祖母はなつとくできず、めんきょを返すことはできませんでした。

「まだ運転できる!」「車がないと生活できない!」と何度も、何度もおこつて言つていたのを覚えています。長い間ずっと、運転してきたから、車がなくなるのはさみしいことだったと思います。

（まだ運転できる!）

（車がないと生活

できない!）

（何度もおこつて

言つていたのを覚えています。長い間

ずっと、運転してきたから、車がなくな

るのはさみしいことだったと思いま

んでした。

（車がないと生活

できない!）

（何度もおこつて

言つていたのを覚えています。長い間